

リテラシー教育の企画・立案再考 ～ 教員との連携 ～

第6班

現状の問題点

- 1．企画立案が不明確だった
- 2．教員との連携がとれなかった

問題点 1

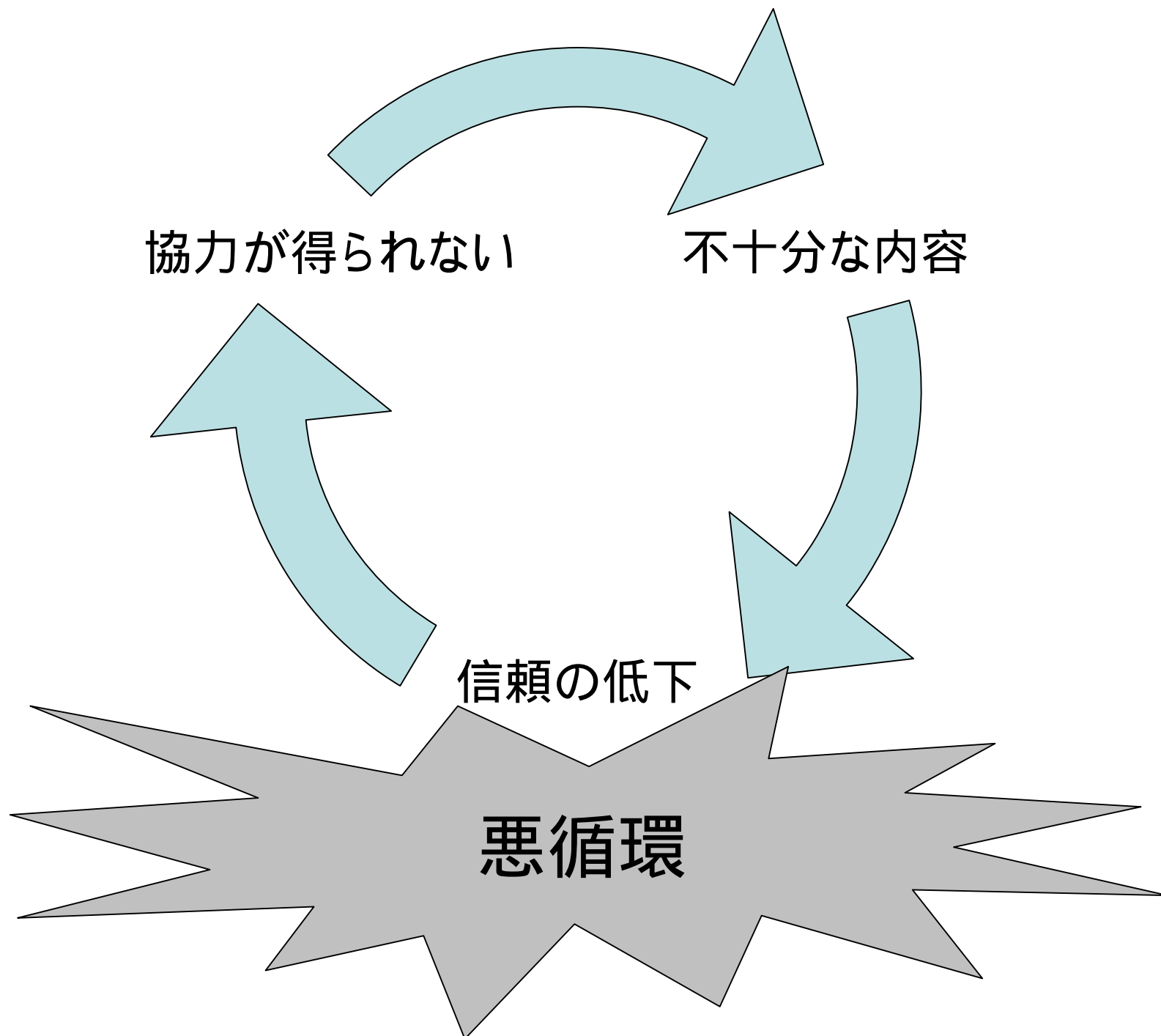
企画立案が不明確

- 参加者のニーズ・レベルの把握が不十分
- 目標設定が不明確
- プレゼンテーション技術の認識不足

問題点 2

教員との連携不足

- 教員への広報不足
- リテラシー教育の有益性のアピール不足
- 図書館員の信頼度不足



解決策 1

IDをもとにした企画立案

- 事前アンケートの実施
 - 参加者ニーズ・レベルの把握
- 調査・分析をもとに達成目的の明確化
- 追跡アンケートの実施
 - 実施後の効果を評価し次回に役立てる

解決策 2

教員との連携の確立

- 明瞭な目標で学術リテラシー教育の効果を理解してもらう
- 授業への貢献をアピール
- 大学全体のレベルアップに貢献をアピール

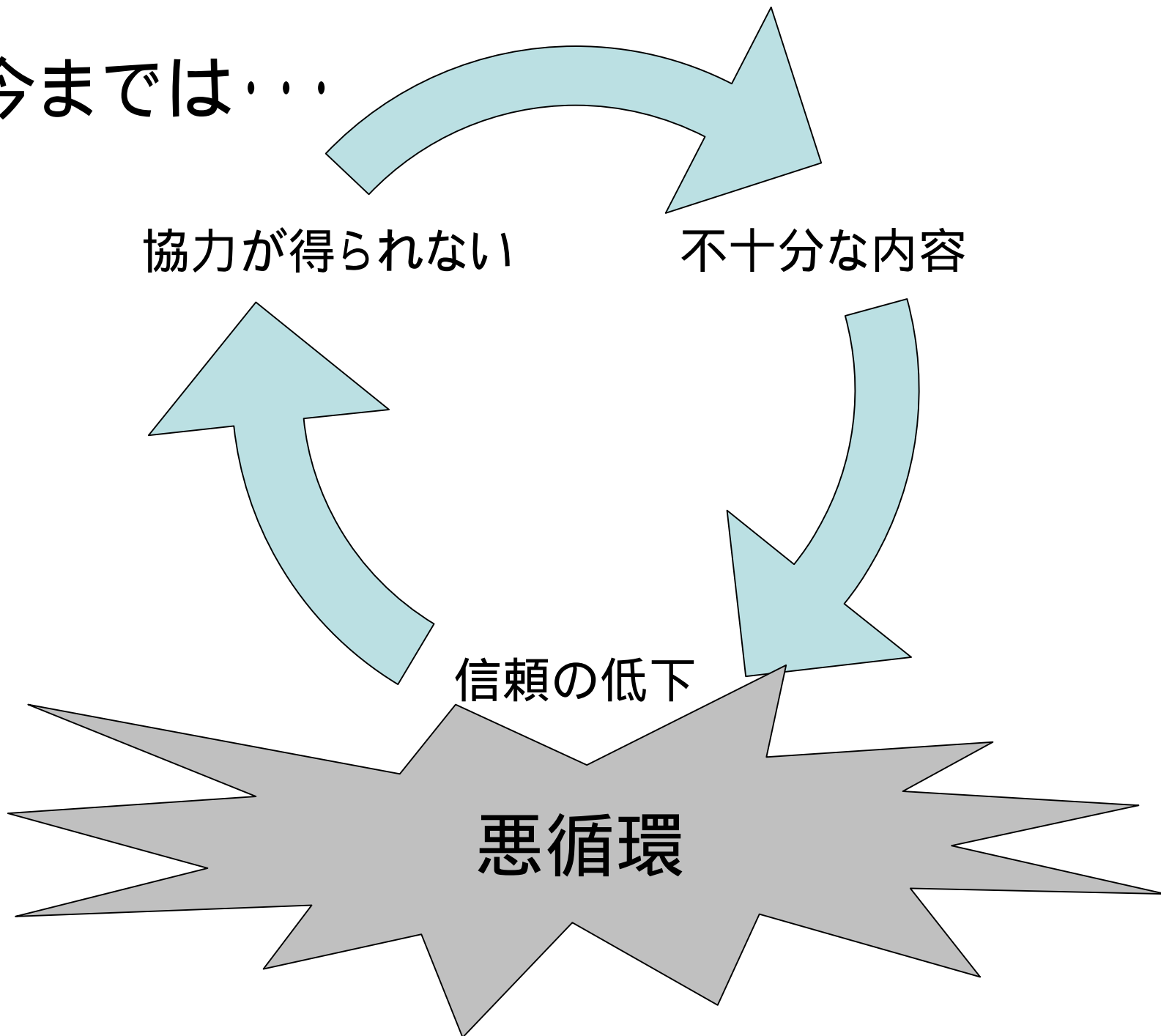
今までは...

協力が得られない

不十分な内容

信頼の低下

悪循環

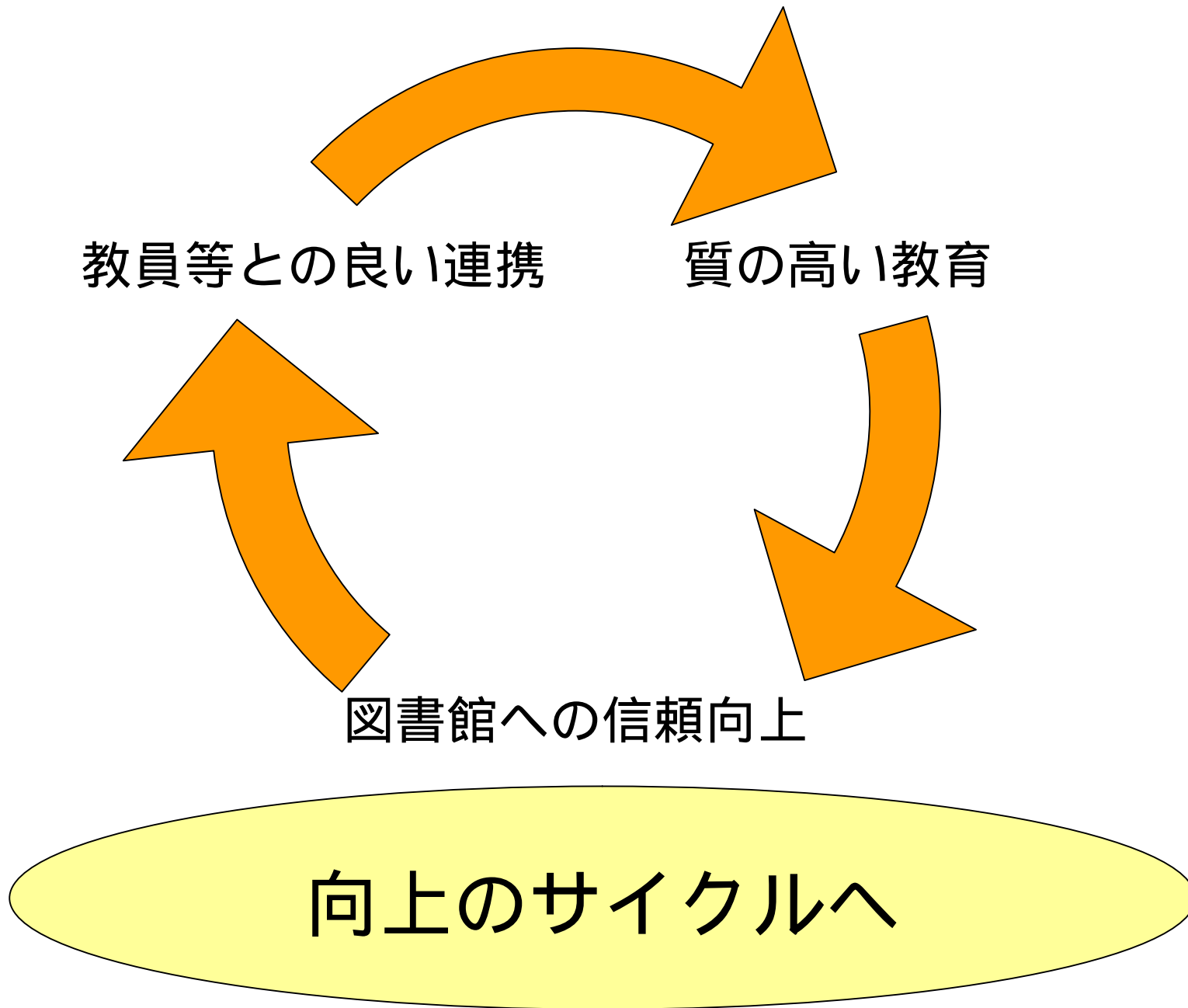


教員等との良い連携

質の高い教育

図書館への信頼向上

向上のサイクルへ



まとめ

- 図書館員の意識・レベルの向上
- 図書館の外部へのアピール
教育・研究等に貢献できる
図書館をアピール！